



左：応急給水機能付きメータバイパスユニット
右：耐震サドル付き分水栓RX

○本社所在地：長野県松本市笹賀3046
○事業概要：水道用バルブメーカー
（青銅製・ステンレス製の水道給水装置用止
水栓、分水栓、メータユニット 等）
○常時使用する従業員：331名
（2025年3月期）
○現在の売上高：76億円（2025年3月期）
○法人番号：2100001013848
○web：https://www.nippov.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
重野 啓司

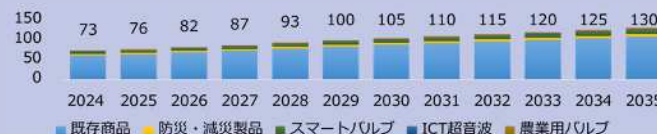
水とともに、未来をつくる。
世界中の人々に、安心して持続可能な水環境を届ける企業へ。

私たちは、業界内のシェアにとらわれることなく、成長市場に優位性のある独自商品を先行して投入し、社会に新たな価値をもたらす製品を提供し続けます。競合と一線を画し、世の中になくてはならない唯一無二の存在を目指します。あわせて、従業員一人ひとりが「この会社で働いてよかった」と実感できる未来を実現することこそが、私たちの経営の原点です。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

耐震・被災支援に役立つ防災商品群や人手不足を解消する遠隔操作スマートバルブ量産、公共インフラ老朽化対策サービスにより社会的課題解決をすることで、2029年3月期に売上高100億円を達成する。



課題

- ・防災・減災製品（耐震サドル・応急給水ユニット）の拡販・開発
- ・人手不足対応製品（遠隔操作スマートバルブ）の拡販・実証。
- ・公共インフラ老朽化対策向けICT調査サービスの実現。
- ・スマート農業対応製品の開発。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・設備投資による生産力および労働生産性の向上
- ・AI設計シミュレーションの導入による開発スピードの加速
- ・鋳造シミュレーション活用による歩留まりの改善
- ・公共インフラ向けICT超音波流量調査サービスの研究・実用化の確立

実施体制

- ・社長を統括とする全社横断型の推進体制を構築。
- ・各部門長を責任者としたKGI/KPIベースの戦略管理体制を整備。
- ・業績会議で月次進捗管理を実施し、改善PDCAを回す体制。
- ・各階層の目標にも「100億達成に向けた取組み」を明記・評価に反映。
- ・補助事業に関するモニタリングと迅速な資源投入方針を策定済み。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです